

学校だより

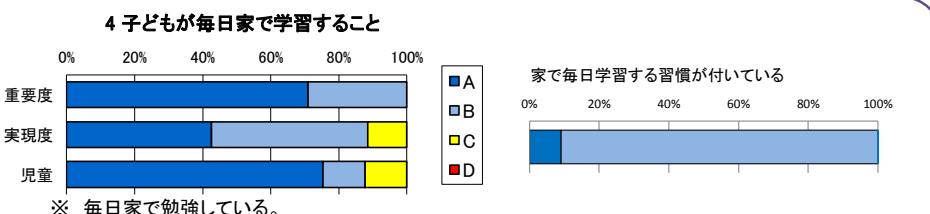
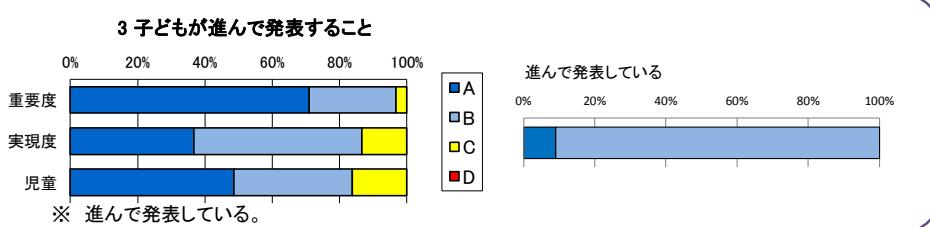
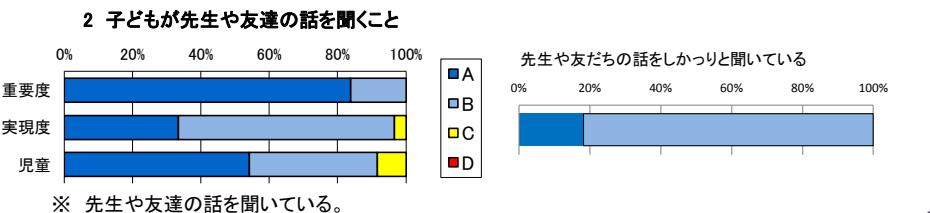
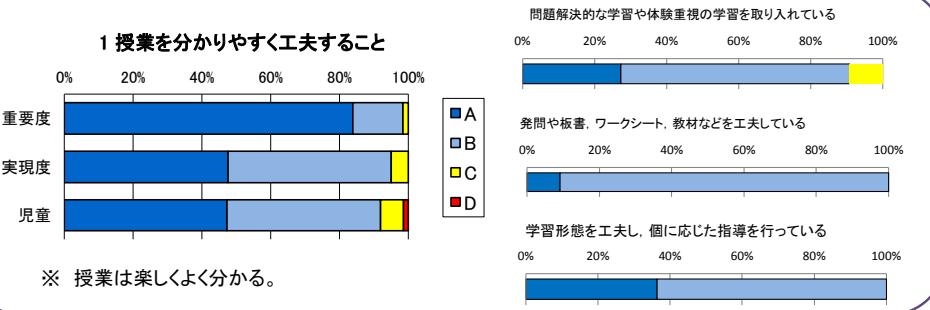
にのまるきた学校評価版

平成27年10月9日
京都市立二の丸北小学校
622-4684
校長 清水 尚

<http://cms.edu.city.kyoto.jp/weblog/data/117401/> E-mail:ninomarukita-s@edu.city.kyoto.jp

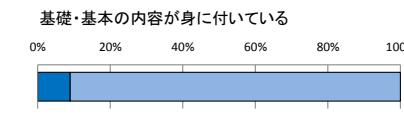
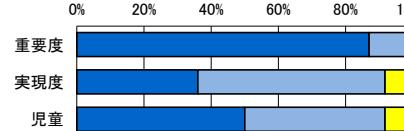
9月に実施しましたアンケートの結果をお知らせいたします。お忙しい中たくさんの方の皆様にご協力いただき、ありがとうございます。

保護者アンケートの「重要度」「実現度」、児童アンケートの集計結果（※児童への質問）を棒グラフに表しています。右側は教職員アンケートの集計です。保護者アンケートの各項目と関連したアンケート集計を載せてあります。質問内容が少し異なるところもありますが、保護者・児童・教職員の結果を比較してご覧ください。



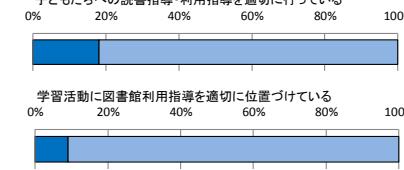
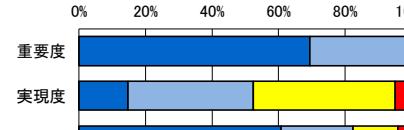
【重要度】	A…重要である	B…おおむね重要である	C…あまり重要でない	D…重要でない
【実現度】	A…できている	B…おおむねできている	C…あまりできていない	D…できていない
(児童)	A…あてはまる	B…すこしあてはまる	C…あまりあてはまらない	D…あてはまらない
(教職員)	A…しっかりできている	B…おおむねできている	C…あまりできていない	D…ほとんどできていない

5 子どもが基礎・基本の学力を身に付けること



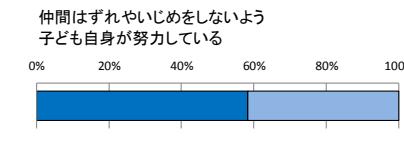
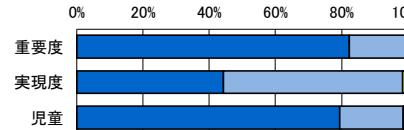
※ 勉強したことは だいたいできる。

6 子どもが読書の習慣を身に付けること



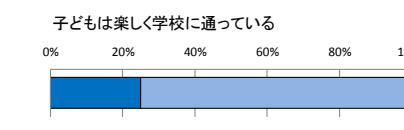
※ 進んで読書をしている。

7 子どもが友達と仲よく過ごすこと



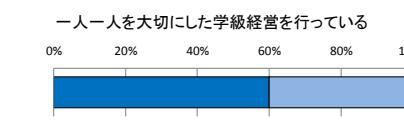
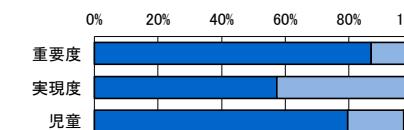
※ 友だちと一緒にしている。

8 子どもが楽しく学校に通っていること



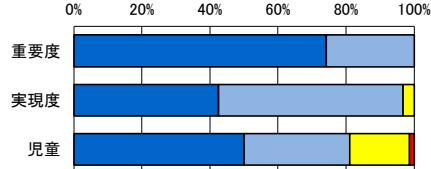
※ 学校は楽しい。

9 子ども一人一人が大切にされ、認められる学校であること



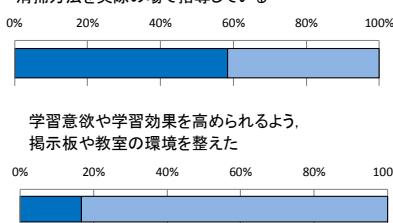
※ 友だちを大切にしている。

10 学校が教室や校内の環境を整えること



※ 学校でそうじや整理・整頓をがんばっている。

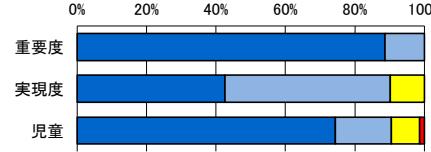
子どもと共に清掃し、清掃方法を実際の場で指導している



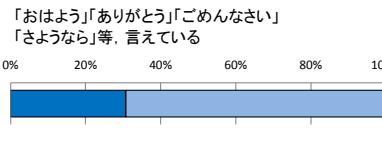
学習意欲や学習効果を高められるよう、掲示板や教室の環境を整えた



11 子どもがあいさつすること

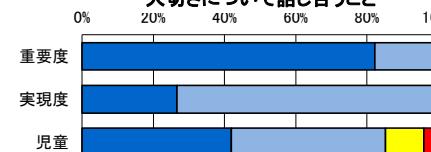


※ 「おはよう」などあいさつをしている。

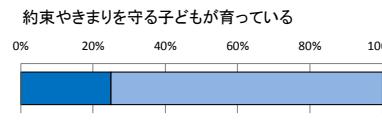


「おはよう」「ありがとう」「ごめんなさい」「さよなら」等、言えている

12 子どもと約束・きまりを守ることの大切さについて話し合うこと

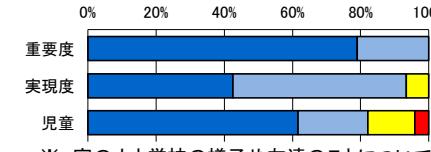


※ 家の人ときまりを守ることについて話をしている。

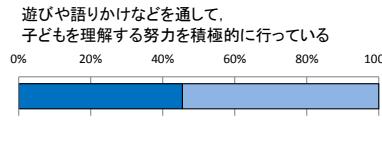


約束やきまりを守る子どもが育っている

13 子どもと生活の様子や友達のことなどについて話し合うこと

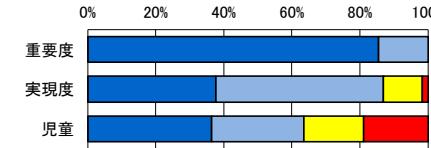


※ 家の人と学校の様子や友達のことについて話をしている。

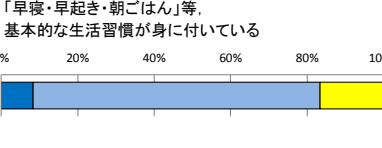


遊びや語りかけなどを通して、子どもを理解する努力を積極的に行っていている

14 子どもがよい基本的生活習慣を身に付けること



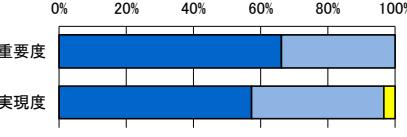
※ 「早ね・早起き・朝ごはん」ができている。



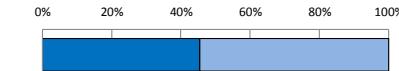
「早寝・早起き・朝ごはん」等、

基本的な生活習慣が身に付いている

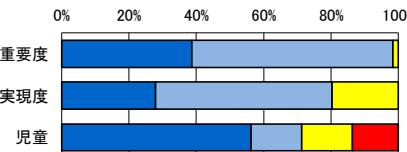
15 学校が学校の様子や取組を伝えること



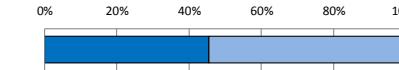
懇談、たより、連絡、HP等を通して、子どもの様子が伝わるよう心がけている



16 子どもが休日の学校や地域の行事に参加すること

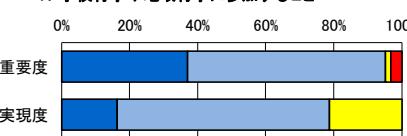


子どもが休日の学校行事や地域行事に参加するよう働きかけている

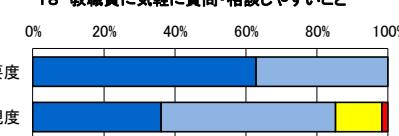


※ 休みの日の学校や街区・棟での行事に参加している。

17 学校行事や地域行事に参加すること



18 教職員に気軽に質問・相談しやすいこと



好きな教科(児童のアンケートより)



好きな教科を「いくつ選んでもよい」という方法でアンケートをとっています。

1つだけ選択した児童や全部選択した児童など選んだ数が違います。

家庭は高学年のみ、社会・理科・総合は中・高学年、生活は低学年のみです。



アンケート結果から

18項目の保護者・児童・教職員のアンケートを集計すると、全体的に概ね5月の結果と同じような傾向が見られます。特に、「読書の習慣」「早寝・早起き・朝ごはん」「教職員への質問・相談」の3項目は重要度・実現度の結果から後期の課題として捉え取組を進めたい項目です。

まず、「読書の習慣」は、重要度が高い項目であるにもかかわらず、実現度が低い結果が続いています。読書は、豊かな心と幅広い知識、思考力や想像力を培います。学校では、朝読書・読書週間・学習における関連図書の活用などの取組をさらに充実したいと考えます。ご家庭においても、一日の生活の中で子どもが本に向かう環境と時間を大切にしていただければと思います。

次に、「早寝・早起き・朝ごはん」の実現度(A-B)は、保護者86.9%・児童63.5%と他の項目に比べても低く、昨年度までの結果と比べても低くなっています。基本的な生活習慣の乱れは、成長期の子どもの体の成長や心の安定、学力の定着に大きく影響を及ぼします。朝早くからのランチyanの取組は、生活リズムを整え学校へ送り出しているご家庭の励ましや努力の賜物を感じております。今後も子どもたちが充実した毎日を過ごすことができるよう、「早寝・早起き・朝ごはん」の取組をよろしくお願いいたします。

そして、「教職員への質問・相談」の実現度は、約85%の肯定的な回答をいただきましたが、すべてのご家庭と教職員が子どもの成長について十分なコミュニケーションをとることができるように改善していくたいと考えます。

全体の集計結果だけでなく、お一人お一人の回答から伝わってくる願いや困りに寄り添い、丁寧な支援・取組を今後も進めてまいります。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

アンケートにご協力いただきありがとうございました。